



大阪府中央区道修町1-3-7
進栄化学株式会社
TEL06-6202-6101 FAX06-6222-1225
E-mail : sin-ei@jade.dti.ne.jp

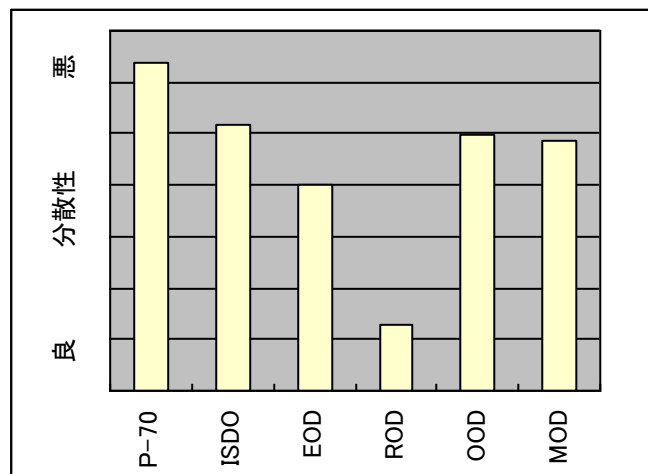
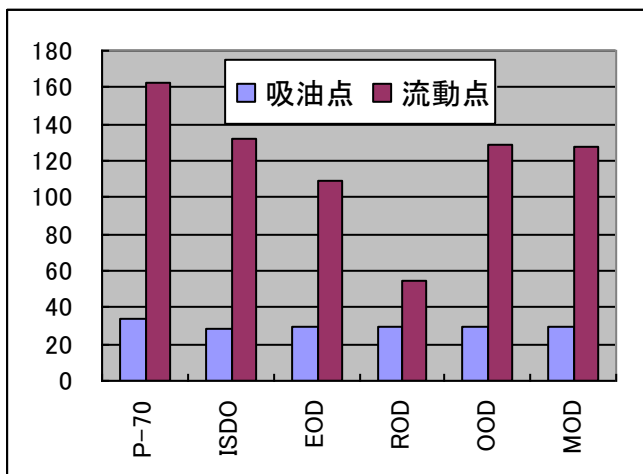
分散性良好 植物由来エステル ROD

表示名称 : リシノレイン酸オクチルドデシル
部外品成分名 : リシノール酸オクチルドデシル
キャリアオーバー : なし

- * RODはヤシ油及びパーム核油由来を原料にした2-オクチルドデカノールとヒマシ油由来のリシノレイン酸を特殊な製造法を用いエステル結合させた、淡黄色透明なエステル油です。
- * RODは炭素数が相当大きいにもかかわらず、低温（-10℃）でも液体であり凝固点が低く、適度な分子構造上（T型の構造により）水蒸気透過性、皮膚の代謝作用を阻害せず、断熱、放熱等の機能的熱制御を妨げない等の大変優れた性質を持っております。
- * 下記の通り弊社エステルの中で一番分散性に優れており、メイク品に実績あり。 UV製品の散乱剤分散効果が優れている為、SPFのブースト効果も期待できます。また、ヌレ性が良く、乾きにくい油剤です。（不乾性油）

酸化チタン分散性テスト

酸化チタン（CR-50）を使用し乳鉢に秤量した。徐々に油剤を滴下し、酸化チタンと油剤を練り、吸油点及び流動点を測定し分散性を評価した。吸油点とは顔料と油剤が一塊になる点であり、顔料粒子表面を覆う油量と、顔料粒子の空隙を埋める油量の和である。流動点とは吸油量まで油を含んだ顔料にさらに油剤を添加し、その塊が流動性を持ち流れ出す油量である。比較として、弊社各エステル及び流動パラフィンについて分散性を測定した。



結果：グラフは、（流動点）－（吸油点）を差し引いた値であり、この値が小さいもの程分散性がよいと解釈できます。

この結果から、RODは、他のエステルや流動パラフィンより分散性が良好であった。

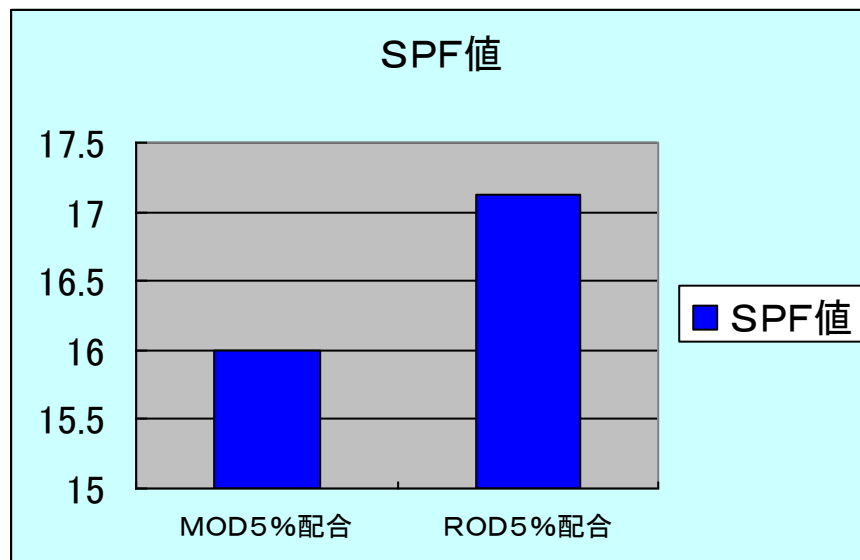
SPF測定比較データ

	MOD	ROD
モノイソステアリン酸ポリグリセリル	0.5	0.5
ミリスチン酸オクチルドデシル	5.0	—
リシノレイン酸オクチルドデシル	—	5.0
トコフェロール	0.05	0.05
微粒子酸化チタン分散体	20.0	20.0
酸化チタン、水酸化Al、シリカ、(ジメチコン/メチコン) コポリマー、シクロペンタシロキサン、PEG-9 ポリジメチルシロキシエチルジメチコン、(ジメチコン/ビニルジメチコン) クロスポリマー、シクロペンタシロキサン	1.5	1.5
シクロペンタシロキサン	30.7	30.7
ナイロン-12	2.0	2.0
水	32.05	32.05
BG	6.0	6.0
グリセリン	1.0	1.0
フェノキシエタノール	0.5	0.5
塩化Na	0.7	0.7

	100.0	100.0
in vitro SPF	16.0	17.12

SPF up 率 7% ↑

結果



エステル油であるMODとRODで処方比較をし、SPF値を測定した結果、分散性がよいRODの方が、**SPF値が7%アップ**した結果となりました。

リシノレイン酸は、車の塗装（メタリック）を分散させるのにも使用されており、RODは、メイクアップ化粧品に配合した場合、発色や分散をアップさせる効果が期待できます。

本処方例は、一つの基準を示すものであり、このまま実施して必ず良い商品となることを請け負う責任はもちません。多くの改良工夫を要するものと、ご了承願います。